

JICA事業における 障害者支援のメインストリーミ ング

2007年11月19日（月）

JANNET研究会「障害の開発へのメインストリーミ
ング」

JICA人間開発部社会保障チーム 越智 薫

JICA課題別指針「障害者支援」

2つの基本方針

1．障害者のエンパワメント

2．障害者支援のメインストリーミ
ング

JICAにおける障害者支援の メインストリーミング

- 事業におけるメインストリーミング
- メインストリーミング促進のための環境整備（＝組織におけるメインストリーミング）

事業におけるメインストリーミング

（１）事業裨益者としての障害者の完全参加



事業サイクルにおける障害者の視点の導入

< 事例 >

- セネガル「子どもの生活環境改善計画調査」（開発調査：2001.12～2004.8）
- アフガニスタン「除隊兵士の社会復帰のための基礎訓練プロジェクト」（技術協力プロジェクト：2005.5～2008.3）
- その他、無償資金協力による学校建設などにおいて、バリアフリー化を進めている事例あり（カンボジア等）。

事業におけるメインストリーミング (2) 事業実施者としての障害者の参加

- 以下のプロジェクトで、障害を有する短期専門家や調査団員を派遣。
 - タイ「アジア太平洋障害者センタープロジェクト」
 - ミャンマー「社会福祉行政官育成プロジェクト」
 - マレーシア「障害者福祉プログラム強化のための能力向上計画」
- 障害を有する協力隊員（短期）を、障害者スポーツ分野中心に派遣。以下平成18年度実績。
 - マレーシア「バスケットボール」（車椅子）
 - マレーシア「水泳」（視覚障害（全盲））
 - マレーシア「養護」（聾啞）
 - シリア「青少年活動」（視覚障害（全盲））
 - モンゴル「養護」（脳性まひ）
- 平成19年度3次隊で、マレーシアに全盲のSVを派遣予定。初の長期派遣。

組織におけるメインストリーミング

(1) JICA関係者への障害者支援への理解促進

- 職員研修の実施：
事業および組織における障害者への配慮、バリアフリー化に関する職員の意識向上を図るべく、職員および関係者を対象に研修を実施。
- ナレッジ



jica 組織におけるメインストリーミング

(2) 障害者のJICA職員としての雇用促進

- 障害者をJICA職員として受け入れられる体制の整備

(3) 建物等のバリアフリー化

- 国内機関、訓練所等のバリアフリー化を推進。

jica 組織におけるメインストリーミング

(4) 制度の見直し

以下のガイドラインを策定し、障害者支援分野以外の分野においても障害者の参加を促進し、メインストリーミングを進めるための基盤整備に取り組んでいる（いずれもドラフト段階）。

- ✓ 「障害当事者をJOCVとして派遣するためのガイドライン」
- ✓ 「障害を有する専門家/調査団員を派遣する際のガイドライン」
- ✓ 「技術研修員の介助者の同行にかかる取り扱いについて」